

計画事業番号	00440	事務事業名	消防水利整備事業	担当部署	消防本部警防課	電話	699
--------	-------	-------	----------	------	---------	----	-----

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	消防法第20条第2項、消防水利の基準第1条			
事務事業開始年度	—		個別計画等				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 3 章)	美しい環境につつまれた安全なまち
	(第 5 節)	消防・救急体制の充実
	(施策 1)	消防体制の充実
2 対 象	消火栓・防火水槽	
3 目的と内容	火災等の発生時に速やかに消火活動を行えるよう消防水利を設置するとともに、耐用年数30年を経過した老朽消火栓を水道事業が行う配水管改良事業に併せ計画的に更新する。	
4 実施内容 (手 段)	2 7 年 度 ま で	<p>新設 平成25年度 消火栓設置 1基(北の里54-33)</p> <p>平成25年度 防火水槽設置 1基(泉町2丁目 あやめ公園)</p> <p>平成26年度 消火栓設置 2基(西の里北2丁目13-1地先、里見町3丁目5-8地先)</p> <p>平成27年度 消火栓設置 2基(大曲工業団地2丁目、輪厚中央2丁目6-2地先)</p> <p>更新 平成25年度 8基(松葉町3基、若葉町1基、青葉町1基、輝美町1基、白樺町1基、大曲南ヶ丘1基)</p> <p>平成26年度 9基(若葉町4基、北進町1基、泉町3基、大曲南ヶ丘1基)</p> <p>平成27年度 7基(松葉町4基、里見町1基、高台町2基)</p>
	2 8 年 度	<p>昨年と同様の事業である。なお、防火水槽設置については緊急防災・減災事業債を活用する。</p> <p>・消火栓新設 2基 (北の里54-1地先、大曲緑ヶ丘4丁目6-1地先)</p> <p>・消火栓更新 6基 (緑陽町2基、高台町2基、稲穂町西1基、大曲並木1基)</p> <p>・防火水槽設置 1基 (松葉町2丁目 ききょう公園)</p>

【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
計画	実績	計画	計画	計画
消火栓の新設2基 防火水槽の設置1基 消火栓の更新8基	消火栓新設 2基 消火栓更新 7基	消火栓の新設2基 防火水槽の設置1基 消火栓の更新6基	消火栓の新設2基 防火水槽の設置1基 消火栓の更新3基	消火栓の新設1基 防火水槽の設置1基 消火栓の更新6基

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。	
1次評価	現状継続	現状継続とする。消防水利整備計画に基づき整備する。また、老朽化した消火栓を水道事業の配水管更新計画と並行して更新する。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			5,437	18,462	16,339	16,547
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	8,700	8,700
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	12,000	0	0
		その他特財	0	0	0	0
		一般財源	5,437	6,462	7,639	7,847
	① 合計		5,437	18,462	16,339	16,547
	人件費	② 人数(年間)	0.30	0.30	0.30	0.30
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	2,700	2,700	2,700	2,700
		総事業費①+④		8,137	21,162	19,039

【評価指標】

指標名			単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	① 消火栓整備数 防火水槽整備数()	目標値	基	2	2(1)	2(1)	1(1)
		実績値		2			
	② 消火栓累計 防火水槽累計()	目標値	基	520(83)	522(84)	524(85)	525(86)
		実績値		520(83)			
③ 消火栓更新	目標値	基	7	6	3	6	
	実績値		7				
④	目標値						
	実績値						
成果指標	① 消防水利充足率 水利合計÷基準数(619)	目標値	%	97.4	97.9	98.4	98.7
		実績値		97.4			
	② 消火栓更新率 実績値÷目標値	目標値	%	100	100	100	100
		実績値		100			
	③	目標値					
【指標の定義(算式等)】		実績値					

【評価項目】

チェック項目		評点	コメント
妥当性	・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	消防活動をするために必要とされる消防水利は、市が計画的に設置及び更新(維持・管理)をしなければならない業務を担っていることから、事業の妥当性や有効性・公平性は確保されている。
達成度	・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	市民が安心・安全に暮らせる環境整備を進めるため、無水利地区の解消に向けおおむね計画的に整備が進んでいるとともに、老朽化した消火栓を更新し、災害発生時に不具合が生じないよう維持管理している。
成果向上	・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	災害時における消防水利の適正確保のため、消火栓及び防火水槽を整備することで、充足率は向上している。
経済性	・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	消防水利の基準に基づき充足率向上に努め、他の公共事業と調整を図り、経費削減に努力する。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】

法律の義務付けあり

法律の義務付けなし

【民間活力の活用性評価】
(事業担当部局が評価)

民間等での実施または市民等との協働が可能である。

民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。